

地震などの災害に強いまちを目指して 荒川二・四・七 まちづくりニュース

第43号

令和6年11月編集発行
荒川二・四・七防災まちづくりの会

区のホームページにまちづくりニュースのバックナンバーを掲載しています。
二次元コードよりアクセスください。



荒川二・四・七防災まちづくりの会では、地区全体の
防災まちづくりに関する活動に取り組んでいます。



令和6年度 第1回全体会を開催しました！

10月8日（火）に開催した今年度第1回の全体会では、防災まちづくりの会のこれまでの取り組みの成果と歴史を振り返った後、「持続可能な協議会運営」をテーマに、2グループに分かれて話し合いを行いました。

また、荒川四丁目公園（旧
荒川図書館跡地公園）の
説明がありました。

荒川二・四・七防災まちづくりの会 第1回全体会の様子



👉 話し合いの結果は
裏面へ！

～荒川二・四・七防災まちづくりの会の歴史～

平成17年度に荒川二・四・七防災まちづくりの会発足。
以降19年間にわたり防災に関する様々な取り組みを通じて、
まちの防災力の向上や防災意識の醸成に取り組んできました。



防災減災まちづくりフォーラム

- バトンは、初代村山会長から第2代高安会長へと受け継がれ、現在は安部会長が第3代会長として尽力。
- 活動内容
 - ・ 1町会1改善に向けてまち歩き実施
 - ・ 荒川二・四・七丁目地区地区計画の策定（平成19～25年度）
 - ・ まちづくりフォーラム開催や防災体験施設等を見学。
 - ・ 旧荒川図書館跡地公園計画に関する勉強会、ワークショップを実施、提言書を提出（平成30年度～令和2年度）
- 荒川区が実施する密集事業導入・地区計画策定・各種事業推進にも大いに貢献。



旧荒川図書館跡地公園計画への
提言書を区に提出

令和6年度 第1回全体会

「持続可能な協議会運営」について話し合いを行いました！

A、Bグループそれぞれで話し合った結果を発表



『会の取組をこれからも続けていくためには何が必要か』についてグループワークで話し合い、結果を発表しました。

課題

●会の参加者が少ない

- ・参加者が少なく、特に女性や若年層が少ない
- ・一部の外国人やマンション居住者の方々とうまく関わっていない

●会の活動に関心が薄い

- ・地区計画策定や公園計画の頃に関心が高かった
- ・まちづくりが進展し、高齢化も進み、会に対する関心が薄くなったのかもしれない

解決（案）

●新しい取組を行う

- ・PTAなど身近な団体や子ども世代にも参画してもらう。また今あるお祭りなども活用する
- ・多様な人にもわかりやすい方法（ピクトグラムなど）でコミュニケーションを取る
- ・外部の情報を収集、外からの意見を聞く

●身近な話題で楽しい会にする

- ・親睦会や井戸端会議のように身近で楽しく活動する場にする
- ・まちを良くしたい、勉強したい、取り組みを楽しみたいものにする
- ・自分たちでできることをやってみる …他

さらに

令和2年7月、防災まちづくりの会から区に提言書を提出した

荒川四丁目公園（旧荒川図書館跡地公園）の愛称は…『みんなの公園』に決定！

公園については3月発行予定のまちづくりニュースにてお伝えします。

防災まちづくりの会からのお知らせ

荒川二・四・七防災まちづくりの会では、一緒に活動するメンバーを募集しています。

荒川二・四・七丁目地区にお住まいの方で

▶ **防災まちづくりに興味・関心がある**

▶ **みんなと一緒に防災まちづくり活動を楽しくやってみたい**

という方は、お気軽に下の問合せ先までご連絡ください。

次回は12月～1月に開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております！

【お問い合わせ先】

荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課 担当：青天目（なばため）・高梨

TEL:03-3802-4319

